

2020年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月10日

上場会社名 静岡ガス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9543 URL <https://www.shizuokagas.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 岸田 裕之
 問合せ先責任者 (役職名) 経営戦略部 経理・財務担当マネジャー (氏名) 谷口 勝己 TEL 054-284-7990
 定時株主総会開催予定日 2021年3月26日 配当支払開始予定日 2021年3月29日
 有価証券報告書提出予定日 2021年3月29日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期の連結業績（2020年1月1日～2020年12月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期	121,320	△14.3	6,828	△13.0	7,391	△13.4	3,709	△32.8
2019年12月期	141,544	△1.2	7,852	61.3	8,537	52.7	5,519	67.7

(注) 包括利益 2020年12月期 3,637百万円 (△42.8%) 2019年12月期 6,361百万円 (225.2%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年12月期	50.09	50.00	4.6	6.3	5.6
2019年12月期	74.62	74.47	7.1	7.5	5.5

(参考) 持分法投資損益 2020年12月期 172百万円 2019年12月期 233百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期	118,177	87,673	69.4	1,108.38
2019年12月期	115,027	86,410	69.9	1,086.11

(参考) 自己資本 2020年12月期 82,073百万円 2019年12月期 80,382百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年12月期	20,303	△8,428	△4,490	31,615
2019年12月期	21,921	△5,825	△4,002	24,386

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年12月期	—	8.00	—	8.00	16.00	1,145	21.4	1.5
2020年12月期	—	8.50	—	8.50	17.00	1,221	33.9	1.5
2021年12月期(予想)	—	9.00	—	9.00	18.00		31.7	

3. 2021年12月期の連結業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	120,090	△1.0	6,070	△11.1	6,850	△7.3	4,210	13.5	56.86

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期	76,192,950株	2019年12月期	76,192,950株
② 期末自己株式数	2020年12月期	2,145,148株	2019年12月期	2,183,743株
③ 期中平均株式数	2020年12月期	74,037,997株	2019年12月期	73,964,531株

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年12月期の個別業績（2020年1月1日～2020年12月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期	99,501	△16.5	2,458	△28.0	5,422	△13.9	3,673	△31.3
2019年12月期	119,133	△2.4	3,414	586.9	6,297	84.7	5,349	72.2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期	49.62	49.52
2019年12月期	72.33	72.18

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期	108,761	60,009	55.1	808.95
2019年12月期	100,435	58,344	58.0	786.79

(参考) 自己資本 2020年12月期 59,901百万円 2019年12月期 58,230百万円

2. 2021年12月期の個別業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	98,340	△1.2	3,590	△33.8	2,950	△19.7	39.84

※ 決算短信は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（1）当期の経営成績の概況（次期の見通し）」をご参照ください。

2. 当社は、2021年2月12日に機関投資家向けの決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料については、開催後当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
2. 企業集団の状況	4
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
4. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(追加情報)	13
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	18
(重要な後発事象)	18
5. 個別財務諸表及び主な注記	19
(1) 貸借対照表	19
(2) 損益計算書	21
6. その他	23
参考情報	23

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

(当期の経営成績)

当連結会計年度(以下、当期という。)におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の影響による経済活動の停滞により、企業収益が減少し設備投資や個人消費が落ち込むとともに、雇用情勢が悪化するなど、厳しい状況が続きました。

エネルギー業界におきましては、業種や地域の垣根を越えた競争が一層激しさを増すとともに、2050年までに温室効果ガス排出量実質ゼロを目指す政府方針の発表により、脱炭素社会実現に向けた要請が一段と加速するなど、当社を取り巻く環境は大きく変化いたしました。

このような状況のもと、当社グループは、持続的な地域社会の発展に貢献するとともにお客さまへ最適なソリューションを提供する「地域No.1ソリューション企業グループ」を目指し、積極的な事業活動を展開してまいりました。

当期における当社グループの連結売上高は、新型コロナウイルス感染症の影響によりガス販売量が減少したことに加え、原料費調整制度によるガス販売単価の下方調整などにより、前期に比べ14.3%減の121,320百万円となりました。連結営業利益は、原料価格の変動がガス販売単価に反映されるタイムラグが利益の押し上げ要因となったものの、配船調整引当金の計上などにより、前期に比べ13.0%減の6,828百万円となり、連結経常利益は同13.4%減の7,391百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は同32.8%減の3,709百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①ガス

お客さま数(取付メーター数)は、新築市場および既存市場において新規のお客さまの獲得に努めたことなどから当期中に595戸増加し、期末現在で359,233戸となりました。

ガス販売量は、前期に比べ4.9%減の1,471百万 m^3 となりました。用途別では、家庭用は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための外出自粛による在宅時間の増加などにより、前期に比べ2.7%増の94百万 m^3 となりました。業務用(商業用・公用および医療用)は、新型コロナウイルス感染症の影響により飲食店やホテル等の稼働が減少したことなどにより、前期に比べ7.5%減の74百万 m^3 となりました。工業用につきましては、お客さま設備の稼働減少などから、前期に比べ6.2%減の777百万 m^3 となりました。卸供給につきましては、前期に比べ3.7%減の526百万 m^3 となりました。

売上高は、販売量の減少や原料費調整制度によるガス販売単価の下方調整により、前期に比べ16.3%減の95,909百万円となり、セグメント利益(営業利益)は前期に比べ13.1%減の8,489百万円となりました。

②LPG・その他エネルギー

電力販売では、小売は増加したものの、卸売の大幅な減少により全体の販売量が減少したことに加え、LPG販売における販売単価の引き下げなどにより、売上高は前期に比べ3.5%減の17,154百万円となり、セグメント利益(営業利益)は同22.5%増の740百万円となりました。

③その他

設備工事、受注工事およびガス機器販売などのその他の事業の売上高は、設備工事の売上が減少したことなどにより、前期に比べ5.0%減の14,533百万円となり、セグメント利益(営業利益)は同9.5%増の716百万円となりました。

		当期	前期	増減	増減率(%)	
お客さま数		戸	359,233	358,638	595	0.2
ガ ス 販 売 量	家庭用	百万m ³	94	91	2	2.7
	業務用	〃	74	80	△6	△7.5
	工業用	〃	777	828	△51	△6.2
	卸供給	〃	526	546	△20	△3.7
	合計	〃	1,471	1,546	△75	△4.9

- (注) 1 「お客さま数」は、期末取付メーター数を記載しております。
 2 「お客さま数」には、卸供給先のお客さま数は含みません。
 3 セグメント別の業績数値には、セグメント間の内部取引を含んでおります。
 4 販売量は1m³当たり45MJ換算し、表示単位未満を四捨五入しております。
 5 消費税等については、税抜方式によっております。

(次期の見通し)

売上高はガス販売量の増加を見込むものの、原料費調整制度による販売単価の下方調整等により、前期に比べ1.0%減の120,090百万円となる見通しです。営業利益は前期に比べ11.1%減の6,070百万円、経常利益は同7.3%減の6,850百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は同13.5%増の4,210百万円となる見通しです。また、設備投資は新規事業や導管投資の増加を見込み、前期に比べ112.7%増の19,150百万円となる見通しです。

(単位:百万円)

項 目	2021年度 業績予想	2020年度 実績	増減	増減率 (%)
売 上 高	120,090	121,320	△1,230	△1.0
営 業 利 益	6,070	6,828	△758	△11.1
経 常 利 益	6,850	7,391	△541	△7.3
(親会社株主に帰属する) 当 期 純 利 益	4,210	3,709	500	13.5
設 備 投 資	19,150	9,005	10,145	112.7

前提：原油価格(全日本C I F) 50\$/bb1、為替レート 110円/\$

(2) 当期の財政状態の概況

(資産、負債、純資産及びキャッシュ・フローの状況に関する分析)

①資産、負債及び純資産の状況

当期における総資産は、投資有価証券の時価評価により固定資産が減少した一方で、現預金が増加したことなどから、前期末に比べ3,149百万円増の118,177百万円となりました。

負債は、借入金返済の進捗による減少はあったものの、配船調整引当金の計上等により、前期末に比べ1,886百万円増の30,503百万円となりました。

純資産は、当期の利益計上による利益剰余金の増加等により、前期末に比べ1,262百万円増の87,673百万円となりました。

この結果、当期の自己資本比率は69.4%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、当期において7,228百万円増加し当期末残高は31,615百万円となりました。

当期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金は、20,303百万円の収入（前期は21,921百万円の収入）となりました。これは、減価償却前利益が15,962百万円となり、法人税等の支払額の増加によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金は、8,428百万円の支出（前期は5,825百万円の支出）となりました。これは、ガス導管網の拡張・整備等の設備投資によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金は、4,490百万円の支出（前期は4,002百万円の支出）となりました。これは、借入金の返済や配当金の支払等によるものであります。

2. 企業集団の状況

最近の有価証券報告書（2020年3月26日提出）における「事業系統図（事業の内容）」及び「関係会社の状況」から重要な変更がないため開示を省略します。

3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

日本基準の適用を継続する予定です。I F R S (国際財務報告基準) については、適用による影響や外部環境等を踏まえつつ検討してまいります。

4. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当連結会計年度 (2020年12月31日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	6,831	5,892
供給設備	34,631	34,213
業務設備	5,066	5,135
その他の設備	7,763	7,481
建設仮勘定	368	2,096
有形固定資産合計	54,661	54,819
無形固定資産	806	935
投資その他の資産		
投資有価証券	9,545	8,218
長期貸付金	5,235	4,463
繰延税金資産	707	987
その他投資	1,760	1,810
貸倒引当金	△93	△73
投資その他の資産合計	17,155	15,406
固定資産合計	72,623	71,160
流動資産		
現金及び預金	24,498	31,732
受取手形及び売掛金	10,458	8,492
商品及び製品	336	307
原材料及び貯蔵品	4,905	4,863
その他流動資産	2,238	1,646
貸倒引当金	△34	△25
流動資産合計	42,404	47,016
資産合計	115,027	118,177

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当連結会計年度 (2020年12月31日)
負債の部		
固定負債		
長期借入金	5,779	4,373
繰延税金負債	229	172
退職給付に係る負債	3,245	3,045
その他固定負債	119	99
固定負債合計	9,373	7,691
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	2,437	1,712
買掛金	8,735	9,571
未払金	2,888	3,140
未払法人税等	2,077	2,089
賞与引当金	437	423
配船調整引当金	-	2,900
その他流動負債	2,668	2,976
流動負債合計	19,243	22,812
負債合計	28,617	30,503
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,279	6,279
資本剰余金	4,950	4,948
利益剰余金	67,095	69,583
自己株式	△1,109	△1,090
株主資本合計	77,215	79,721
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,020	2,341
繰延ヘッジ損益	6	△218
為替換算調整勘定	△40	△104
退職給付に係る調整累計額	179	333
その他の包括利益累計額合計	3,166	2,352
新株予約権	114	108
非支配株主持分	5,914	5,491
純資産合計	86,410	87,673
負債純資産合計	115,027	118,177

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
売上高	141,544	121,320
売上原価	106,118	87,120
売上総利益	35,425	34,199
供給販売費及び一般管理費	27,573	27,371
営業利益	7,852	6,828
営業外収益		
受取利息	111	98
受取配当金	224	216
持分法による投資利益	233	172
雑収入	316	306
営業外収益合計	886	794
営業外費用		
支払利息	118	90
為替差損	52	121
雑支出	29	18
営業外費用合計	201	231
経常利益	8,537	7,391
特別利益		
投資有価証券売却益	183	30
特別利益合計	183	30
特別損失		
投資有価証券評価損	14	143
特別損失合計	14	143
税金等調整前当期純利益	8,705	7,278
法人税、住民税及び事業税	2,373	2,934
法人税等調整額	5	△115
法人税等合計	2,378	2,819
当期純利益	6,326	4,458
非支配株主に帰属する当期純利益	807	749
親会社株主に帰属する当期純利益	5,519	3,709

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
当期純利益	6,326	4,458
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△95	△686
繰延ヘッジ損益	△5	△224
為替換算調整勘定	0	△2
退職給付に係る調整額	26	153
持分法適用会社に対する持分相当額	109	△61
その他の包括利益合計	34	△821
包括利益	6,361	3,637
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	5,537	2,895
非支配株主に係る包括利益	823	742

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	6,279	4,712	62,722	△1,193	72,520
当期変動額					
剰余金の配当			△1,145		△1,145
親会社株主に帰属する当期純利益			5,519		5,519
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		7		15	23
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		230		68	298
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	237	4,373	83	4,694
当期末残高	6,279	4,950	67,095	△1,109	77,215

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	退職給付に 係る調整 累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	3,132	11	△149	153	3,148	115	6,572	82,356
当期変動額								
剰余金の配当								△1,145
親会社株主に帰属する当期純利益								5,519
自己株式の取得								△0
自己株式の処分								23
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動								298
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△112	△5	109	26	18	△1	△658	△640
当期変動額合計	△112	△5	109	26	18	△1	△658	4,053
当期末残高	3,020	6	△40	179	3,166	114	5,914	86,410

当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	6,279	4,950	67,095	△1,109	77,215
当期変動額					
剰余金の配当			△1,221		△1,221
親会社株主に帰属する当期純利益			3,709		3,709
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		7		19	27
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△9			△9
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	△1	2,487	19	2,505
当期末残高	6,279	4,948	69,583	△1,090	79,721

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他の有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	3,020	6	△40	179	3,166	114	5,914	86,410
当期変動額								
剰余金の配当								△1,221
親会社株主に帰属する当期純利益								3,709
自己株式の取得								△0
自己株式の処分								27
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動								△9
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△678	△224	△64	153	△814	△5	△422	△1,242
当期変動額合計	△678	△224	△64	153	△814	△5	△422	1,262
当期末残高	2,341	△218	△104	333	2,352	108	5,491	87,673

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	8,705	7,278
減価償却費	8,540	8,561
有形固定資産除却損	36	159
投資有価証券評価損益 (△は益)	14	143
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△7	△28
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△80	11
賞与引当金の増減額 (△は減少)	25	△14
受取利息及び受取配当金	△336	△315
支払利息	118	90
持分法による投資損益 (△は益)	△233	△172
投資有価証券売却損益 (△は益)	△183	△30
売上債権の増減額 (△は増加)	2,741	1,967
たな卸資産の増減額 (△は増加)	5,014	71
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,886	932
配船調整引当金の増減額 (△は減少)	—	2,900
未払又は未収消費税等の増減額	834	307
その他	694	854
小計	22,999	22,718
利息及び配当金の受取額	336	315
利息の支払額	△124	△98
法人税等の支払額	△1,290	△2,631
営業活動によるキャッシュ・フロー	21,921	20,303
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△125	△183
定期預金の払戻による収入	131	178
有形及び無形固定資産の取得による支出	△6,681	△9,135
有形及び無形固定資産の売却による収入	15	9
投資有価証券の取得による支出	△6	△4
投資有価証券の売却による収入	244	35
投資有価証券の償還による収入	353	339
貸付金の回収による収入	658	771
工事負担金等受入による収入	5	—
その他	△421	△439
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,825	△8,428
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	930	350
長期借入金の返済による支出	△2,602	△2,444
配当金の支払額	△1,146	△1,220
非支配株主への配当金の支払額	△1,079	△1,067
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△104	△106
その他	△0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,002	△4,490
現金及び現金同等物に係る換算差額	△45	△156
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	12,047	7,228
現金及び現金同等物の期首残高	12,338	24,386
現金及び現金同等物の期末残高	24,386	31,615

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症による影響は不確実性が高いものの、会計上の見積りを行う上での影響については、当社グループの需要が2021年後半に向けて徐々に回復するとの仮定を置いております。

また、当連結会計年度においては、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた急激な需要の減少に対応するため、LNG調達契約に基づき、その契約数量の一部引き取りを後年に後ろ倒ししており、当該対応にかかる支払額を2,900百万円と見込んでおります。当該支払額は、後年に当該数量分の引き取りを行う際にその代金へ充当することができますが、上記仮定に基づく需要想定とLNG調達契約の状況から、その引取時期は現時点において不確実性が高く未確定としているため、当該支払見込額の全額を配船調整引当金として計上し、本年度の売上原価として費用処理しております。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響に関する仮定について第2四半期連結会計期間から、重要な変更はありませんが、今後、その状況や影響に変化が生じた場合、連結財務諸表に影響を及ぼす可能性があります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、都市ガス及びLPG普及を中心とした「総合エネルギー事業」を展開することを基本としており、製品・サービス別のセグメントである「ガス」及び「LPG・その他エネルギー」の2つを報告セグメントとしております。

各報告セグメントの主な製品・サービスは以下のとおりであります。

「ガス」・・・ガス、LNG

「LPG・その他エネルギー」・・・LPG、電力、オンサイト・エネルギーサービス

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部売上高及び振替高は連結会社間の取引であり、市場価格等に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2019年1月1日 至 2019年12月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結財務諸 表計上額 (注3)
	ガス	LPG・ その他 エネルギー	計				
売上高							
外部顧客への売上高	112,994	17,556	130,550	10,993	141,544	—	141,544
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,628	225	1,853	4,301	6,155	△6,155	—
計	114,623	17,781	132,404	15,295	147,699	△6,155	141,544
セグメント利益	9,768	604	10,373	654	11,027	△3,175	7,852
セグメント資産	66,822	10,507	77,330	6,105	83,435	31,592	115,027
その他の項目							
減価償却費	7,521	564	8,085	306	8,392	148	8,540
持分法適用会社への投資額	141	1,553	1,695	—	1,695	—	1,695
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	6,198	386	6,585	479	7,064	196	7,261

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、受注工事及びガス機器販売事業、リフォーム事業、リース事業等を含んでおります。

2 調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△3,175百万円には、セグメント間取引消去283百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△3,459百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2) セグメント資産の調整額31,592百万円には、セグメント間取引消去△1,890百万円及び各報告セグメントに帰属しない全社資産33,482百万円が含まれております。全社資産は、余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券）及び管理部門に係る資産等であります。

3 セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結財務諸 表計上額 (注3)
	ガス	LPG・ その他 エネルギー	計				
売上高							
外部顧客への売上高	94,699	16,883	111,582	9,737	121,320	—	121,320
セグメント間の内部売 上高又は振替高	1,210	270	1,480	4,796	6,277	△6,277	—
計	95,909	17,154	113,063	14,533	127,597	△6,277	121,320
セグメント利益	8,489	740	9,229	716	9,946	△3,118	6,828
セグメント資産	61,694	9,821	71,516	6,018	77,534	40,642	118,177
その他の項目							
減価償却費	7,552	570	8,122	299	8,422	139	8,561
持分法適用会社への投 資額	158	1,231	1,389	—	1,389	—	1,389
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	7,200	657	7,858	209	8,068	937	9,005

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、受注工事及びガス機器販売事業、リフォーム事業、リース事業等を含んでおります。

2 調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△3,118百万円には、セグメント間取引消去273百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△3,391百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2) セグメント資産の調整額40,642百万円には、セグメント間取引消去△2,056百万円及び各報告セグメントに帰属しない全社資産42,698百万円が含まれております。全社資産は、余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。

3 セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2019年1月1日 至 2019年12月31日）

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

主要な顧客として、国際石油開発帝石(株)へガスの卸供給をしております。同社への当連結会計年度における販売量は256百万m³、同社との取引に関連する報告セグメントはガスセグメントであります。

当連結会計年度（自 2020年1月1日 至 2020年12月31日）

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

主要な顧客として、国際石油開発帝石(株)へガスの卸供給をしております。同社への当連結会計年度における販売量は233百万m³、同社との取引に関連する報告セグメントはガスセグメントであります。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2019年1月1日 至 2019年12月31日）
該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2020年1月1日 至 2020年12月31日）
該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2019年1月1日 至 2019年12月31日）
該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2020年1月1日 至 2020年12月31日）
該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 2019年1月1日 至 2019年12月31日）
該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2020年1月1日 至 2020年12月31日）
該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
1株当たり純資産額	1,086円11銭	1,108円38銭
1株当たり当期純利益	74円62銭	50円09銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	74円47銭	50円00銭

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期 純利益 (百万円)	5,519	3,709
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主 に帰属する当期純利益 (百万円)	5,519	3,709
普通株式の期中平均株式数 (株)	73,964,531	74,037,997
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期 純利益調整額 (百万円)	—	—
普通株式増加数 (株)	146,731	141,338
(うち新株予約権 (株))	146,731	141,338
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整 後1株当たり当期純利益の算定に含めなか った潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

5. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年12月31日)	当事業年度 (2020年12月31日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	4,049	3,268
供給設備	30,351	29,671
業務設備	4,199	4,305
附帯事業設備	1,528	1,379
建設仮勘定	242	1,031
有形固定資産合計	40,370	39,656
無形固定資産		
借地権	505	505
その他無形固定資産	30	179
無形固定資産合計	535	685
投資その他の資産		
投資有価証券	6,805	5,931
関係会社投資	6,172	6,206
社内長期貸付金	35	23
関係会社長期貸付金	7,483	6,468
出資金	0	0
長期前払費用	7	7
繰延税金資産	94	505
その他投資	913	983
貸倒引当金	△15	△18
投資その他の資産合計	21,497	20,107
固定資産合計	62,404	60,449
流動資産		
現金及び預金	23,426	30,752
受取手形	12	11
売掛金	7,623	5,775
関係会社売掛金	241	190
未収入金	433	189
製品	56	51
貯蔵品	328	230
前払費用	106	104
関係会社短期債権	1,087	1,002
その他流動資産	250	312
附帯事業未収入金	-	9,163
附帯事業流動資産	4,481	538
貸倒引当金	△17	△10
流動資産合計	38,031	48,311
資産合計	100,435	108,761

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年12月31日)	当事業年度 (2020年12月31日)
負債の部		
固定負債		
長期借入金	4,250	2,888
退職給付引当金	2,818	2,778
その他固定負債	47	19
固定負債合計	7,116	5,686
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	2,097	1,362
買掛金	564	1,396
未払金	1,754	1,898
未払費用	1,149	1,242
未払法人税等	801	1,214
前受金	71	73
預り金	46	56
関係会社買掛金	7,515	5,792
関係会社短期借入金	12,336	18,197
関係会社短期債務	1,256	1,342
賞与引当金	244	256
配船調整引当金	-	2,900
その他流動負債	87	348
附帯事業未払金	6,591	6,664
附帯事業流動負債	457	319
流動負債合計	34,974	43,065
負債合計	42,091	48,751
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,279	6,279
資本剰余金		
資本準備金	4,098	4,098
その他資本剰余金	124	132
資本剰余金合計	4,223	4,230
利益剰余金		
利益準備金	801	801
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	1,008	982
特別償却準備金	7	0
別途積立金	38,188	42,188
繰越利益剰余金	6,078	4,563
利益剰余金合計	46,084	48,537
自己株式	△1,110	△1,090
株主資本合計	55,476	57,957
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,746	2,162
繰延ヘッジ損益	6	△218
評価・換算差額等合計	2,753	1,943
新株予約権	114	108
純資産合計	58,344	60,009
負債純資産合計	100,435	108,761

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当事業年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
ガス事業売上高		
ガス売上	106,844	88,889
事業者間精算収益	1,117	1,091
ガス事業売上高合計	107,961	89,981
売上原価		
期首たな卸高	66	56
当期製品製造原価	1,100	989
当期製品仕入高	85,120	67,927
当期製品自家使用高	517	396
期末たな卸高	56	51
売上原価合計	85,714	68,526
売上総利益	22,247	21,454
供給販売費	15,402	15,753
一般管理費	3,635	3,650
供給販売費及び一般管理費合計	19,037	19,404
事業利益	3,209	2,050
営業雑収益		
受注工事収益	1,290	1,087
その他営業雑収益	3,084	2,814
営業雑収益合計	4,375	3,902
営業雑費用		
受注工事費用	1,266	1,134
その他営業雑費用	2,973	2,523
営業雑費用合計	4,239	3,658
附帯事業収益	6,797	5,617
附帯事業費用	6,727	5,452
営業利益	3,414	2,458
営業外収益		
受取利息	116	102
有価証券利息	3	3
受取配当金	210	202
関係会社受取配当金	2,288	2,396
雑収入	412	431
営業外収益合計	3,030	3,136
営業外費用		
支払利息	83	63
為替差損	49	107
雑支出	15	1
営業外費用合計	147	172
経常利益	6,297	5,422

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当事業年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
特別利益		
投資有価証券売却益	183	—
特別利益合計	183	—
特別損失		
投資有価証券評価損	14	143
特別損失合計	14	143
税引前当期純利益	6,466	5,278
法人税等	1,100	1,785
法人税等調整額	16	△180
法人税等合計	1,116	1,604
当期純利益	5,349	3,673

6. その他

参考情報

①ガス販売量(個別)

		当期	前期	増減	増減率(%)	
お客さま数		戸	320,394	320,390	4	0.0
ガス 販 売 量	家庭用	百万m ³	85	83	2	2.6
	商業用	〃	31	34	△3	△8.1
	工業用	〃	740	791	△52	△6.5
	その他用	〃	32	34	△1	△3.9
	卸供給	〃	559	580	△21	△3.7
	合計	〃	1,448	1,522	△75	△4.9
大口販売量		〃	731	782	△51	△6.5

(注) 1 「お客さま数」は、期末取付メーター数を記載しております。

2 「お客さま数」には、卸供給先のお客さま数は含みません。

3 販売量は1 m³当たり45MJ換算し、表示単位未満を四捨五入しております。

②設備投資の状況(個別)

当期の設備投資額は、6,018百万円となりました。

主なものは、導管投資4,429百万円であります。